

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	社会福祉法人林檎の里					
代表者名	氏名	櫻井和夫	役職名	理事長		
主たる事務所の所在地	長野県上水内郡飯綱町大字芋川6013-6					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	8 5 社会保険・社会福祉・介護事業				
主たる事業の概要	知的障がい者における入所サービスを実施					
制度に該当する要件	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	☐	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	☒	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	131.05	124.50	125.88		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	292.14		282.32		
調整後排出量	t-CO ₂	292.14	277.53	278.23		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	18		19		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2023	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

☒	ホームページ	https://www.ringonosato.or.jp
☐	印刷物の閲覧	
☐	その他	

様式 1 号
(総括票)

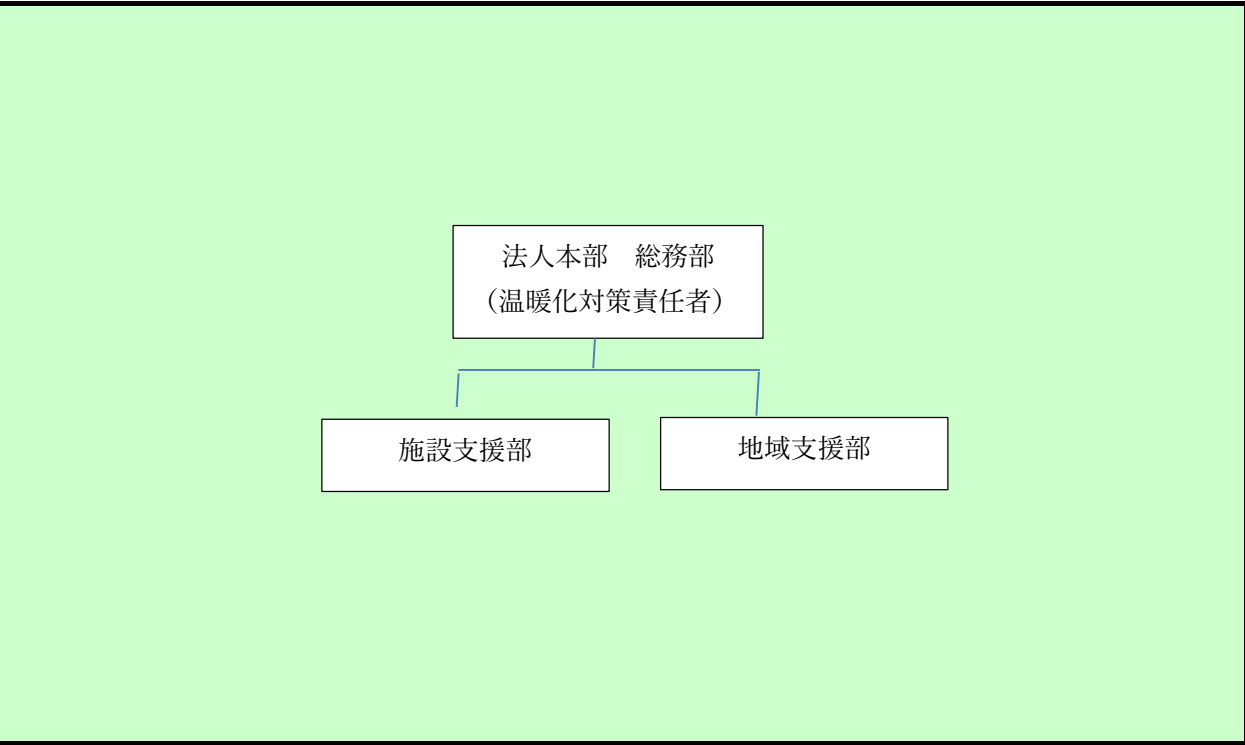
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

SDGs長野県企業登録により、温室効果ガス排出量削減を含めてSDGs達成に向けて、環境・社会・経済の3つの側面から取り組んでいきます。
具体的には、排出抑制機器（温水ヒーター）の更新等により温室効果ガスの量の削減に努めます。
また、資源の有効活用により、可燃ごみの量削減や印刷費の削減にも努めます。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度		年度	削減目標	
削減計画の概要						
イニシアチブ 参画状況	☐ SBT	☐ RE100	☐ 再エネ100宣言 RE Action	☐ その他		

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

運営委員会（月 1 回開催）

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	292.14	t-CO ₂	延床面積	29.70	単位	百㎡
2022年度	調整後排出量	292.14	t-CO ₂	基準原単位	9.84	t-CO ₂ /	百㎡
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	277.53	t-CO ₂	目標原単位	9.35	t-CO ₂ /	百㎡
2025年度	目標削減率	5.00	%	目標削減率	5.00	%	
目標設定に関する説明	高性能ボイラーへの更新及び施設のLED照明への更新、また節電を実施することにより目標値を設定。						
第一年度	排出量	282.32	t-CO ₂	延床面積	29.70	単位	百㎡
	削減率	3.36	%	原単位	9.37	t-CO ₂ /	百㎡
2023年度	調整後排出量	278.23	t-CO ₂	原単位削減率	4.77	%	
	削減率	4.76	%				
排出量等の増減理由	高性能ボイラーの更新により節電につながった。 また、電気の一部をGreenでんきへ切り替えた。						
第二年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	ボイラ	ボイラーの更新	2023		2023	
2	エネ起	照明設備	LED照明設備の更新	2025			
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書	千kWh/年					
非FIT非化石証書 (再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年			9		
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	4	292.14	4	282.32				
合計	4	292.14	4	282.32				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計				

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	0			
合計	0	0	0	0
自動車総数	18	19		
次世代自動車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	職員の出張については、公共交通機関を利用するよう努めている。
自転車の利用促進	職員の通勤について、自転車通勤のできる事業所においては利用を進めている。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	全職員対象にエコドライブについての研修を実施する。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	特になし
物流の合理化	事業所が点在しているため書類等運搬には、各事業所を定期的に回る等最低限での社用車の移動にとどめよう努めている。

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☒	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	2022
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
☐	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している	
		名称	
☐	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
☐	ZEB	の認証を取得している	
☐	ディマンド・レスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	
☒	その他	ごみの分別、地域でのゴミ拾い、施設周りの緑化	2023

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

・高性能ボイラーに更新することにより、温室効果ガスの排出の削減を図る。 ・地域の環境活動として、沿道での空き缶等ゴミ拾いを実施している。 ・各事業所で段ボールや古紙回収を実施している。 ・事業所内でのごみの分別を実施している。 ・自家用車及び社用車のアイドリングストップに努めている。 ・コピーの裏紙を使用することで印刷費の削減に努めている。 ・Greenでんきの導入
--